

コンソーシアムの活動状況を知っていただくため、不定期でかわら版を発行しますのでご一読ください。

● 令和元年度コンソーシアム通常総会を開催しました

去る5月21日(火)、みの観光ホテルにて、岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアムの通常総会を開催しました。会員企業・団体から、計125名の参加をいただき、盛会に行われました。

開会冒頭、涌井理事長から、「先のG7・環境大臣会合において生物多様性を通じて森林の持つ重要性が強調された。SDGsの目標からもCO2の吸収源としての森林の役割が高く評価されている。こうした方向に対して経済界や政界の理解もどんどん進んでおり、我々が持続可能な未来を獲得するためにも、どうやって健全な森林・林業を維持していくかを真摯に向き合う時代であることが専門家のみならず一般社会にも広く周知され、森林をいかに重視するかが問われている。そうした中、会員自らが英知の結集と行動により、会員相互に成果を共有しあうことを通じて、林業・林産業の成長産業化、さらには地域の発展に貢献する高い志のもとで、会員としてのメリットと参加の意義をより増進させる様々な方策を定め着実に前進させることをお願いしたい。」と挨拶されました。

通常総会では、昨年度の収支決算報告と今年度の事業計画、新元号に伴う規約の一部改正など、5つの議案について全て原案通り承認をいただきました。

通常総会終了後の成果報告会では、各ワーキンググループ（以下、「WG」という。）リーダーからこれまで取り組んできた成果の報告がありました。

木材生産の効率化WG（リーダー：笠原木材(株)代表取締役 山田貴敏 氏）では、木材生産現場において生産性向上のカギとなる要因を洗い出し、これまでの損失コストの計算と具体的な改善計画を策定することで、課題の優先順位付けや、組織内での合意形成を図るなど取り組んだ内容についての報告がありました。

保育の合理化WG（リーダー：(有)根尾開発 代表取締役 小澤建司 氏）では、県の政策で進めている主伐再造林を行う上での阻害要因となるニホンジカ対策に向け、これまでの被害防除から一歩踏み込んだ捕獲も必要であることを提言し、これに必要な知識と技術を身に付けるための人材育成研修に取り組んだ内容などの報告がありました。

木質バイオマスエネルギー利用WG（リーダー：(株)丸光イトウ 代表取締役社長 伊藤峰由 氏）では、海外技術連携により開発を進めてきた日本人向けの欧州製チェーンソー防護パンツが今回の総会から販売開始となりました。また、立木の伐倒・積込み・運搬までの作業が1台の機械で対応可能なトラック搭載式フェリン



ググループを日本で最初に導入したことにより、従来の作業時間を半分に短縮出来たことなどの報告がありました。

「ぎふの木」の新たな創造WG（リーダー：飛騨産業(株) 専務理事 本母雅博 氏）では、木材が持つ自然由来の成分から、防腐・防蟻性能を強化した環境に優しい木材の開発を目指し、高圧水蒸気蒸留法による抽出樹液を注入した木材の性能研究に取り組みました。また、森林文化アカデミー内に注入処理された材を使ったウッドデッキを設置し、性能検証するための曝露試験を開始したことなどの報告がありました。

木造建築の市場開発WG（リーダー：大和リース(株) 岐阜営業所統括所長 吉本浩之 氏）では、近年、非住宅木造建築市場が拡大傾向にあることから、岐阜県産材を積極的に活用した外壁木パネルを自社開発し、これを用いた木質プレハブ試作棟を森林文化アカデミー内の現場工事事務所として設置しました。完成見学会では、マスコミ各社から多くの取材を受けました。今後は、デザインを一新させ耐震補強を進める学校や庁舎の建て替え時の仮設校舎等での利用に向け事業展開することなどの報告がありました。

また、会場の後方には、各WGの取り組みを紹介する展示コーナーを設け、多数の来場の皆様にご覧になっていただくことが出来ました。

今年度も承認いただきました事業計画に沿って、各WGの活動を中心に活発に取り組み、コンソーシアム会員のメリットや参加の意義を増進させるため、会員の事業規模や事業体の長所にマッチした活動成果が得られるよう各事業を展開してまいります。今後も会員の皆様から各WGへの積極的なご参加をお願いいたします。



吉本リーダー報告



盛況な展示コーナー



木質バイオマスWG



保育の合理化WG



高付加価値木材開発WG



木造建築の市場開発WG



ぎふの木の新たな創造WG



木材生産効率化WG

< 6月のコンソーシアムの主な予定 >

16日～：森林獣害対策担い手育成PJ研修の受講者募集（ニホンジカ対策の防除と捕獲研修）
… 研修受講対象者は、コンソーシアム全会員からとします。

25日：森林文化アカデミー・エンジニア科等の企業説明会（於：森林文化アカデミー）
… 今回の企業説明会は森林組合限定の開催です。

29日：クボタトラクタ活用PJ第4回検証会（於：美濃加茂市内）

… 新たに導入したオーストリア製ウインチを使った里山林整備の実演・検証を行います。

コンソーシアムで取り組んでほしい活動などありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください

発行：岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム 事務局（岐阜県立森林文化アカデミー内）
〒501-3714 美濃市曾代88 / TEL:0575-35-2535 / FAX:0575-35-2529
E-Mail: gifu.shinrin.consortium@gmail.com